

記入例 (建築物以外工事)

届出書

届出の当日の日付

令和〇年〇月〇日

文京区

知事

市区町村(長)殿

フリガナ

該当する方を○で囲むか、
不用な方を二重線で消すこと

発注者。カタカナで振り
仮名をつけること

マルバツケンセツ ケンセツ シロク

(株)〇×土木 土木 太郎

発注者又は自主施工者の氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名
(郵便番号xxx-xxxx) 電話番号03-xxxx-xxxx

個人の場合は、
本人の住所、
法人の場合は主
たる営業所の所
在地とする

住所 東京都〇〇区〇〇一丁目〇番〇号
(転居予定先) (郵便番号 -) 電話番号 - -

住所

外国人である場合、
氏名はカタカナで
記入すること

発注者の転居先
(一時的なものを含
む)
予定がない場合
は、空欄とする

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

町名、大字・字名、丁目、地番、筆に至るまで
記載すること(地番・筆は代表でよい)
住居表示を併記すること

1. 工事の概要

① 工事の名称 〇〇整備工事

② 工事の場所 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号 (住居表示 東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号)

③ 工事の種類及び規模

建築物に係る解体工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 _____、階数 _____、工事対象床面積の合計 _____ m²

建築物に係る新築工事等であつて新築又は増築の工事に該当しないもの
用途 _____、階数 _____、請負代金 _____ 万円

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 1.000 万円

④ 請負・自主施工の別: 請負 自主施工

請負代金を記入する場合は、
消費税及び地方消費税を含む

該
当
の
□
に
チ
ェ
ッ
ク

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

マルバツケンセツ ケンセツ シロク

① 氏名(法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) (株)〇×建設 建設 次郎

(郵便番号000-xxxx) 電話番号03-xxxx-xxxx (現場事務所)(郵便番号000-xxxx) 電話番号03-xxxx-xxxx

② 住所 東京都〇〇区〇〇一丁目〇番〇号 (現場事務所)東京都文京区〇〇一丁目〇番〇号

③ 許可番号(登録番号)

建設業の場合

建設業許可 東京都 大臣 知事(-) 第〇〇号 (土木 工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 東京 一郎

解体工事業の場合

解体工事業登録 _____ 知事 _____ 号

技術管理者氏名

カタカナで振り仮名
をつける

現場事務所が設
置される場合は、
現場事務所の住
所、郵便番号、
電話番号を併記

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日
(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和 〇年 〇月 △日

元請業者から、分別解体等の計画等(別表3)及び
工程などについて、書面で説明を受けた日を記入

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

建設業又は解体工事業の該当する方の
□にチェックマークをすること

建設業の場合は、
業種(土木工事業、建築工事業、解体工
事業の別)、大臣又は知事の許可の別、
建設業許可番号、主任技術者(監理技
術者)氏名を記入

解体工事業の場合は、
登録をした解体工事業の登録番号、技
術管理者氏名を記入

着手は、届出提出日から7日経過
日以降の日付であること

5. 工程の概要

(工事着手予定日) 令和 〇年 △月 〇日

(工事完了予定日) 令和 〇年 △月 △日

別紙のとおり

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 □欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号 _____